

## 新しい野菜の有望品目を選定しました

欧風料理やエスニック料理で使われる野菜は、日本での馴染みが薄く、その多くは栽培特性が分かっていません。一方、このような野菜の需要は増えていますが栽培する農家は少ない状況です。

そこで、小規模需要に対応できる新しい野菜と果実の特徴のあるナスを試作し、栽培のしやすさ・収量性等から有望な野菜4品目と2種類のナスを選定しました。

お店の要望に応える野菜として、利用されることが期待されます。



スイスチャード  
カラフルな茎葉が特徴



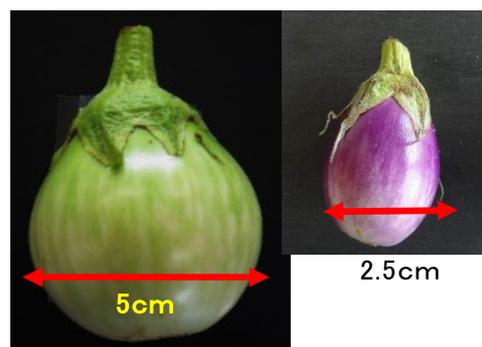
テーブルビート  
‘ソーレ’ (左) ‘ルナ’ (右)  
下は可食部の横断面



コールラビ 赤は可食部  
‘アルススター’ (左)  
‘グランドデューク’ (右)



非結球性芽キャベツ  
® プチヴェール



ナス 果色と模様、収穫時の大きさ  
マクワプロ (左)  
紫マクワプロ (右)